

オイコクレジットより、年次業績および社会的影響をさらに高める戦略を告知、発表いたします。

2018年4月11日、オランダ・アムスフォート 世界的な協同組合で社会投資家のオイコクレジットは、本日、2017年度の年次決算を発表しました。オイコクレジットは、金融包摂、農業、再生可能エネルギー分野で活動する747のパートナー団体に、融資やキャパシティビルディング支援を提供して、低所得者層の生活の質を向上させるという大きな夢を実現し続けていきます。

## 年次業績、年間成績

### 外的な問題の発生にもかかわらず高品質なポートフォリオ

オイコクレジット協同組合全体としての年次業績は1840万ユーロの黒字で、2016年（2900万ユーロ）より減少しました。これは、米ドルやそれと相関関係にある通貨に対してユーロが高騰したため、業績に大きく影響を与えたからです。と同時に、為替差損は、これらの通貨リスクを緩和するために設置されている内部資金でほぼ相殺されました。世界的な低金利環境もオイコクレジットのクレジット事業の収入減に影響しました。

オイコが重点的に取り組む最新分野の再生可能エネルギーは23.4%増え（4910万ユーロ）、今やポートフォリオ全体の5%を占めており、満足のいく結果でした。農業分野は、現在、ポートフォリオの15%（1億4740万ユーロ）を占め、マイクロファイナンスを含む金融包摂（7億5480万ユーロ）は、76.9%とポートフォリオの大部分を占めています。しかしながら、開発融資ポートフォリオ全体では6.3%減の9億8170万ユーロでした。ポートフォリオの縮小はユーロの高騰によるものです。ポートフォリオの大部分が米ドルとそれと相関関係にある現地通貨で支払われるからです。

さらに、開発融資ポートフォリオの質を向上させるために、リスクと社会および財政面での収益性のバランスをとることを重視する措置をとりました。その結果、リスクポートフォリオ（90日以上支払いが遅れているポートフォリオ）は4.6%と低く留まりました（2016年：4.5%）。

クレジットポートフォリオは縮小した一方、株式ポートフォリオは16.9%増で、ポートフォリオの13.6%を占め、2021年までに全ポートフォリオの15%達成というオイコの目標にかなう結果でした。

オイコクレジットは、農業や金融サービス、顧客業績におけるキャパシティビルディングプログラムを通して、2倍のパートナー団体（2016年の45から100団体に増加）を支援しています。これらのプログラムへの投資は53%増の84万5500ユーロでした。

## 投資家基盤の成長による強固な資本流入

オイコクレジット貸与可能資金の正味流入は 1 億 1740 万ユーロに増加（2016 年より 12.2%増）し、期待通りでした。さらに、協同組合の会員資本は 10 億の里程標を超えました（10 億 1240 万ユーロ）。会員と支援組織のおかげで、組合資本流入ネットワークは 2000 増の約 56000 の投資家に拡大しました。

財務結果をふまえ、オイコクレジットの常務取締役会は 2017 年の配当 1%発表を、6 月の年次総会で提言する予定です。

## 最大限の社会的効果をあげる戦略強化

最大限の社会的効果を達成するために、オイコクレジットは 2017 年に戦略を更新し、新たな『アンビション・ステートメント』を決定しました。

オイコクレジットのマネージング・ディレクター **Thos Gieskes** は「オイコクレジットの創設を最初に思いついたのは、50 年前のことでした。1975 年に正式に発足して以来、開発融資の先駆者として、1800 をこえるパートナーたちに 33 億ユーロの支援を行ってきたことを誇らしく思います。

しかしながら、私たちを取り巻く世界は変化しつつあり、将来も引き続き業績を上げていくためにはそれに対応した柔軟な戦略をとらなければなりません。『アンビション・ステートメント』で、オイコクレジットの将来の役割は、低所得層の社会的な変革をもたらすきっかけづくりをする者と定義しています。そして、環境を保護し、オイコへの世界の投資家達に公正な財務利益を生み出しながら、最大限の社会的効果を上げるという目標を掲げています。

この最新戦略は 2018 年に実行に移される予定で、オイコクレジットのセクターと市場にもっと集中してとり組むことにつながります。さらに、組合の作業手続きや経営モデルを見直して複雑さを減らし、効率化を進めることにも力を入れます。組織の能力や人、そしてシステム強化が、戦略のかなめです。

### 業績ハイライト\*：

1. 正味連結業績：1840 万ユーロ
2. 総資産：12 億 2000 万ユーロ 0.9%増
3. 開発融資ポートフォリオ： 6.3%減 9 億 8170 万ユーロ
4. キャパシティブルディング（能力強化）・プログラム：122.2%増 100 パートナーに  
総額 845000 ユーロ；49 万ユーロから 72%増
5. 正味貸与可能資金： 2310 万ユーロ
6. 配当案：1%
7. 投資家数：2000 増の 56000
8. レポート全詳細はこちら  
[www.oikocredit.coop/annual-report](http://www.oikocredit.coop/annual-report)